

授業科目名	環境保健学
科目番号	OATHF34
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1・2 年次
時間割	春A 月3,4
担当教員	キム セツビョル
授業概要	保健学的方法論の一つである環境疫学の基礎を理解し、気候変動の健康影響など、環境疫学に関する多様な問題群に関する知識を得る。
備考	英語で授業。 オンライン(同時双方向型)
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	公衆衛生学コア5: 環境保健学応用能力
授業の到達目標(学修成果)	目標:健康に影響を与える基本的な環境疫学的問題 (Food contamination, Air pollution, Tobacco, Radiation, Health impacts of climate change) について説明することができる。
授業計画	第1回 Second-hand smoke 第2回 Health impacts of climate change and air pollution 第3回 Food contamination/ Study designs and measures of association 第4回 Radiation 第5回 Special session
履修条件	NA
成績評価方法	授業への参加と発表による総合評価
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	Rothman KJ. Epidemiology: An Introduction, 2nd ed. Oxford UP, 2012. (翻訳書あり) Frumkin H (ed) Environmental Health: From global to local. 2nd ed., Jossey-Bass, 2010.
オフィスアワー等(連絡先含む)	Advance notice required. E-mail: kim.estella.ge@u.tsukuba.ac.jp Office Location: GSI 408, Phone Number (Ext.): 7621
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	Students must read the required reading. Participation in discussion is expected to this class.
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	環境疫学、プラネタリーヘルス、グローバルヘルス